

# 磐城時報

福島縣石城郡平町組屋町十四  
印刷部 岡田弘成  
編輯部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成  
印刷部 岡田弘成

## 赤坂縣議逝く 借しい人を失つた

古川傳一氏語る

石城郡上遠野村縣會議員赤坂毅一氏は病氣のため自宅で療養中十七日頃から病状より二十日午後五時二十分假死の状態に陥つたので岳父龜次郎翁を始めみね子夫人その他親戚知己枕頭に詰りめ切ら憂慮中間もなく息を吹きかへしたが、二十一日午後二時三十分岳父、夫人、長男忠夫氏外子息四名、親戚一同に見送られ赤坂氏の死を知り前縣議古川傳一氏は左の如く語つた。

「地方のため實に惜しい人を失ひました。幼少の頃から赤坂氏をよく知つてゐるためにその死を聞き殊更悲しい氣がします。同氏は清廉潔白私利私慾を離れ地方公共のため盡力した。岳父龜次郎翁は犬養首相の親友であつた關係で同氏も犬養式に育てられたので主義方針すべて犬養の型にはまつてゐた。愛息に先立たれた龜次郎翁の心中を察すと痛惜の念に堪へない。」

## 三ヶ月以内 補欠選挙行はる

早くも候補者の下馬評

赤坂縣會議員の死亡により石城郡から八月中旬までの間に郡で縣會議員の補欠選挙が行はれる筈であるが、縣では三ヶ月も候補者が話題に上るやうにならぬに選挙が行はれる事になつて来た。

## 吉田大尉の 講演時刻

在郷軍人平分会海軍班では二十七日海軍記念日に海軍大學甲種學生磐城中學卒業生泉村出身吉田英三大尉を招き實戦談を乞ふ旨既報の如くであるがその時刻左の如く決定した。

午前八時開演、九時半警女、十一時半閉演、午後六時半警察署會議室

## 磐城銀行の配當 四分配當と決定

六月一日から拂渡す

破産の平町磐城銀行第一回配當は既報の如く日本銀行の債權失格から一般預金者の債權額百四十八萬八千八百九十五圓に對し四分配當と決定したので二十五日監査會を開いた上六月一日から七日間元磐城銀行の倉庫内で預金者に配當する事に内定したので預金者は大喜びである。

## 平署管内 選挙日割

平署管下各町村議改選は左の日割で執行する。

- △二十八日上下小川組合村△三十日平町、神谷村、磐崎村△六月一日飯野村△五日澤渡村、三坂村、永戸村△七日夏井村、箕輪村△八日内郷村△十一日平窪村△十二日湯本町

## 夏井川沿岸 關係村長協議

夏井川筋關係村川前、小川、平窪、赤井、神谷、好間の各村長は二十五日午前九時から平町團体事務所會合砂防工事に關し打合せの筈である。

## 鮑採取

江名濱で  
江名町漁業組合では鮑漁期が近づいたので二十一日午後一時から組合事務所役員會を開き鮑の採開案として本年は特に鮑の養殖採取を例年以上に行ふ事に決めた。

## 海軍記念打合

在郷軍人平分会では二十七日午後七時から役員會を開き二十七日海軍記念日の催はしについて協議した。

## 好問の覆面強盜 出及で女房を突刺す

附近の人々が逮捕  
二十一日午前一時頃好問村大字の件の男は懷中から出及庵丁中好問字川中子植木職木田幸平を持ち出し強盜に居直りキンの方の表戸を外して覆面した強盜右胸を突き刺したので悲鳴を聞押し入り金品を物色中幸平の妻が幸平が起き出し駆けつけた近所の人々と協力して男を捕え

## 第一校の 制服發賣

平町三町目なかや洋服店では第二小学校児童の制服を調整中であつたが出来上り發賣する事になつた、上等絹ボタンで着九百餘である。

## 自動車協會 縣外視察員

自動車協會平支部では二十一日午後一時から平署で幹部會を開き本年度の縣外視察員を左の如く決定した。

## 喜多諸會

湯本喜多會では六月四日午前九時から同町谷の湯で諸會を催すが番組左の如くである。

## 神谷村議戰

石城郡神谷村では来る三十日の村議改選を控へて各大字共に候補者の選定中であるが、出馬の顔觸れは大體次ぎの如く現議員に再起五名、新顔十五名で定員十二名を三名超過し混戰を豫想されてゐる。

## 小川村の 候補者決る

平署に突き出した。この男は内長佐藤徳右衛門(五六)縣技手木郷村大字宮字町田無職島新松(六九)と言ひ余罪取調中である

## 不正事件 豫審終結

耕地整理組合  
既報石城郡上下小川組合では昨年度匡救事業の不正事件に村長以下現村議の全部が連座し目下平檢事務局において審理中のため二十八日執行の村議選挙に立候補一名もなくその成行を注目されてゐたが、下小川の各部落では各大字毎に候補者の推薦會を開いた結果大體左の如く決定、他大字も三四日中には出馬候補者であるから定員十二名を一名位超過するのではないかと言はれてゐる。

## 貨車時刻改正

常磐線平驛を中心とする貨物列車時刻の大改正は豫定の如く来る七月一日から實施される事となりそのダイヤの編成も先般新開いた結果大體左の如く決定、大體草案を決定したがこの貨物列車の改正に伴ふ旅客列車の影響は接續の關係上支線一部區間列車に僅少の時刻改正が行はれるのみで主要幹線及び大局に影響はないが

## 不正事件 豫審終結

耕地整理組合  
既報石城郡上下小川組合では昨年度匡救事業の不正事件に村長以下現村議の全部が連座し目下平檢事務局において審理中のため二十八日執行の村議選挙に立候補一名もなくその成行を注目されてゐたが、下小川の各部落では各大字毎に候補者の推薦會を開いた結果大體左の如く決定、他大字も三四日中には出馬候補者であるから定員十二名を一名位超過するのではないかと言はれてゐる。

四倉町會議員候補者栗原欣次郎氏は左記の抱負を發表して立候補を宣言した。

- 一、漁業、漁産業、商業の振興發展を促す爲め堅實なる方策を樹立し着實に實行せしめる事
- 二、戸數割賦課の公正
- 三、學校並に教育の整備をはかり子弟教育の萬善をはかる事
- 四、町債の整理並に償還の方策につき最善を期する事
- 五、社會事業的諸施設の實現

幸ひ町政に對し眞摯熱烈なる各位の御共鳴に因り當選の榮を得ましたならば如上の問題解決に心を傾注し一層「住み良き四倉町」に致す爲め努力奮闘する決意であるとの事であるこの有爲の士をして當選の榮を得せしめ町政に參與し多年の抱負と計劃とを達成せしめたいものである。

栗原欣次郎 推薦者  
四倉町字仲町五番地 高木市三郎

四倉町會議員候補者  
青木公丸君  
更新四倉町建設の爲めに『強正美の町民性作興』と『教育の刷新充實』とに邁往せんとする愛町熱血の同氏を推薦し候何卒深き御同を寄せられ當選の榮を荷はしめられる様謹て個願奉り候  
昭和八年五月二十二日  
責任者 四倉町字原田十一番地 渡邊喜市

推薦廣告  
四倉町會議員候補者  
須藤久太郎君  
昭和八年五月二十二日  
責任者 四倉町字田戸二六 順藤喜一

推薦廣告  
來る五月三十日執行の町會議員改選に際し立候補せし  
四倉町會議員候補者  
金成岩吉君  
昭和八年五月二十二日  
責任者 四倉町本町八一 長谷川拾吉

看護婦派の需に應じます  
平看護婦會  
會長 清野キヨ  
平町字南町 電話三〇七番

吸入用酸素 純度 99%

度量衡器  
モノサシ  
マス  
ハカリ  
体温器  
寒暖計  
秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス  
關内藥局  
電話四〇番

改稱御知らせ  
新藤屋(別館)改め  
鐵道省 御指定  
遞信省  
旅館 甲陽館  
店主 武田コウ  
平町驛前(電話一四八番)

通學生用品  
ランドセル  
學生ポーチ  
防水マント  
御入學ノ準備  
ガ出来マシタカ。……  
弊店選定ノ自信アル  
製品ヲ山積シテ皆様ヲ  
オ待シテ居リマス。……  
ツルヤ  
電一四〇

大藏省允許  
無盡  
共済  
貯蓄  
簡易  
貯蓄  
貯蓄  
貯蓄

梅毒 腸胃  
皮膚病 淋病 婦人病  
腸胃科 腸胃病 腸胃病  
院醫科 腸胃病 腸胃病  
【番七〇一話電】町南町平

通學生用革靴  
ボックス編上靴(中等學生用)……5・00ヨリ  
同 短靴(女學生用)……4・50ヨリ  
同 サンダル(小學生用)……1・00ヨリ  
他ゴム靴各種取揃テアリマス  
平四丁目 菊地靴店

電話特別開通申請ノ受付  
一、受付月日 五月二十二日ヨリ六月五日迄  
一、設備費 金貳百四拾圓  
一、加入登記料 金拾圓(但シ加入申込登記ヲ有スルモノハ不要)  
一、申請用紙 當局ニ備付アリ  
其他詳細ハ當局窓口又ハ電話七〇〇番ニ照會アリタシ  
平郵便局

通學用制服と  
ゴム引マント賣出  
第二學校制服  
紺サージ通學服  
合ゴムマント13・0  
春の……種々入荷  
平町四丁目停車場通  
正札堂洋服店  
電話四三六番

専門内科一般  
内科ハ何デモ診療マシ  
呼吸器病バカリデハアリマセン  
平町南町六五(改電話一八一番)  
川井内科診療所  
醫學士 川井重子  
女醫 川井安子